

「肥満細胞症におけるダリエー徴候の病態解明」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2000 年 4 月から 2025 年 7 月に山梨大学医学部附属病院で皮膚生検を受け、肥満細胞症、尋常性乾癬、結節性痒疹などの皮膚疾患を診断された方へ

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

提供開始予定日：2025 年 9 月 3 日

4. 研究の目的

肥満細胞は、アレルギー反応などに関わる免疫細胞の一つです。肥満細胞症という病気では、皮膚をこすったり圧迫したりすることで赤く腫れたりかゆみが出る「ダリエー徴候」と呼ばれる特徴的な症状が見られます。この症状は、アレルゲン（アレルギーの原因物質）によらず、物理的な刺激によって起こることが知られていますが、なぜそのような反応が起こるのかは、まだはっきりとわかっていません。

私たちはこれまでの研究で、「Piezo1」という刺激に反応するたんぱく質が肥満細胞にあることを見つけており、このたんぱく質が物理的な刺激に反応して症状を引き起こしている可能性があります。

本研究では、皮膚の検体を使って、この仕組みを詳しく調べ、肥満細胞症の診断や治療に役立つ新しい手がかりを見つけることを目指しています。

5. 研究の方法

当院で診断のために行われた皮膚生検で得られた組織サンプルを用いて、特殊な染色を行い、皮膚内のマスト細胞や関係するたんぱく質の状態を確認します。使用するのはすでに保存されている検体であり、新たに処置を行うことは一切ありません。

本研究では、肥満細胞症の患者さんの検体に加え、比較のため尋常性乾癬や結節性痒疹など、その他の皮膚疾患で皮膚生検を受けられた患者さんの組織も使用させていただきます。また、染色作業は共同研究機関である順天堂大学大学院医学研究科 アトピー疾患研究センターに依頼します。サンプルは、特定の個人を識別することができないようにしたうえで、安全に郵送されます。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、検査データ等

試料：皮膚生検で摘出した組織

7. 外部への試料・情報の提供

収集した試料・情報は、氏名等の特定の個人を識別することができる記述を削除し、代わりに研究用の番号を付与し、郵送等により順天堂大学大学院医学研究科 アトピー疾患研究センターへ提供します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

【研究代表者】

山梨大学 免疫学講座 教授 中尾篤人

【共同研究機関】

順天堂大学大学院医学研究科 アトピー疾患研究センター 准教授 中野信浩

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、免疫学講座の研究費を用いて実施します。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

＜照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

担当者の所属・氏名：山梨大学医学部リウマチ膠原病内科学講座 小林義照

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：yoshiakik@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-3112

＜研究代表者＞

所属・氏名：山梨大学医学部 免疫学講座 中尾篤人

メールアドレス：anakao@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-3112